

萱瀨小だより



やさしさ ゆめ げんき

令和3年5月28日

No.5

文責 福永琢也

☆今年度変わったことからのお願いです

今年度から県営バスの運行コースが変更されました。従来であれば、国道に面した「宮代バス停」に停車し、夕方の2便だけが「にこにこバス停」に停車していました。しかし、今年度から上り・下りの全便が国道から「にこにこバス停」を通り、ちょうど学校を1周して国道へ出るという運行コースに変更になりました。バスを利用する子どもたちには、安全面から助かるのですが、違う問題も出てきました。バスが1周する際に子どもたちが歩いてくるところを通ります。対向車の離合等があれば、路側帯ギリギリとなります。また、送りの車が停車して、離合できずに車が並ぶということもあります。

そこでお願いです。従来よりの「歩いて登校」、加えて「停車場所の配慮」へのご協力をよろしくお願いいたします。

☆「人権の花運動」に取り組みます

先日、「諫早・島原地域人権啓発活動ネットワーク協議会」の方がお見えになり、「人権の花運動」への協力依頼がありました。この活動の目的は、子どもたちが花の種を育てることで「協力」「感謝」「生命尊重」を学ぶ中で人権尊重の意識を育むというものです。育てる植物は「ひまわり」です。ひまわりの花言葉は「あなただけを見つめる」「あなたはすばらしい」であり、それが「人権」のイメージに合うからだそうです。萱瀨小学校では、3年生を中心に栽培活動を行います。夏には大きな黄色い花を咲かせてくれることと思います。そしてひまわり同様に子どもたちもすくすくと大きく成長することを楽しみにしています。



☆今年度の学力調査を実施しました

5月27日(木)に6年生で「全国学力・学習状況調査」、5年生で「長崎県の学力調査」を実施しました。これは、全国の6年生、県下の5年生が同じ問題に取り組むものです。教科はどちらも国語と算数です。テスト中は、集中して取り組んでいた子どもたち。終わって感想を聞くと「自信あります」「一つミスをした」「算数が自信がない」「疲れた」と様々な反応がありました。しかし、どの子も2教科のテストにしっかりと集中して取り組んだことはすばらしい結果です。

テストの結果については他との比較で一喜一憂する材料ではなく、さらに子どもたちの力を高めていくための資料としていきます。